

# RMインフォメーション

## 夏風邪？コロナウイルス？どっちかわからない・・・？

### 夏風邪と新型コロナウイルスの違いは？

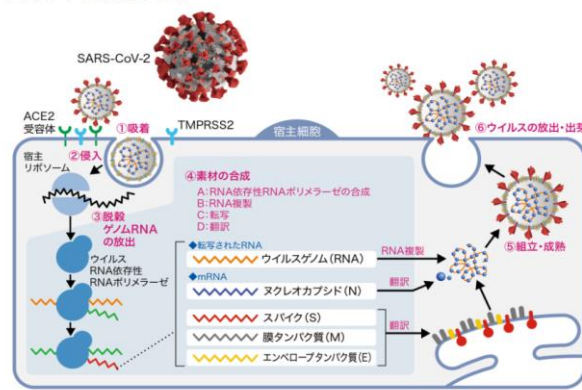
実は、医師であっても夏風邪と新型コロナウイルス感染症を症状のみで見分けることは非常に難しいといわれています。

厚生労働省の新型コロナウイルス感染症診療の手引き(第2.2版)では「初期症状は多くの症例で、発熱、呼吸器症状(鼻閉など、鼻汁、咽頭痛、咳)、頭痛、倦怠感等が見られます。下痢や嘔吐などの消化器症状の頻度は多くの報告で10%未満であり、SARSやMERSよりも少ないと考えられる。初期症状はインフルエンザや感冒と似ており、この時期にこれらとCOVID-19を区別するのは困難である」と記載されています。

### 大きな違いとしては・・・

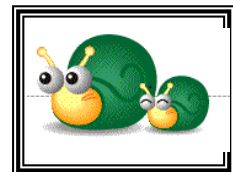
味覚障害や嗅覚の障害が出ていないか、発熱が7日以上継続しているか、起き上がれないほどの強いだるさがあるかがポイントとなります。また、肺炎などの症状が出てきた場合には新型コロナウイルス感染症の可能性が高くなります。もし身近の方で可能性がある場合はそのような点に注意しましょう。

■ コロナウイルス複製サイクル



窓外より聞こえてくる虫の音に、しだいに秋の気配を感じる頃となりました。日差しに暑さに負けずに過ごせていますでしょうか？  
 今年は暑さとコロナと同時に戦わなければなりません。脱水症状、夏バテにはくれぐれも注意してください。  
 何かと不便の多い今日ですが、この状況が一日も早く解消され、平穏な日々が戻りますようお願いしております。  
 秋の足音を間近に感じる季節、ますますのご活躍をお祈りいたしております。

ゴダイ株式会社 調剤  
リスクマネジメント委員会



## ～一歩進んだ薬剤師になるために！～ 医薬品リスク管理計画(RMP)を理解し、活用しよう！！

### 【まずは、一度開いてみよう！】

- ◎ RMPは、Pmda(医薬品医療機器総合機構)内から検索ができます。
- ◎ 自店採用品目からまずは1つ閲覧してみてください。
- ◎ 有効的なものがあったら店舗内共有して 投薬時等に役立てよう！

RMPは、「開発」「審査」、「市販後」の一連のリスク管理をひとつにまとめた文書です。医薬品の開発から市販後まで一貫したリスク管理をひとつの文書に分かり易くまとめ、調査・試験やリスクを低減するための取組みの進捗に合わせて、または定期的に確実に評価が行われるようにするものです。

添付文書もRMPもリスクを記載された文書ですが、既に確認されたリスクだけでなく、潜在的リスクや不足情報が記載されているのがRMPの特徴の1つです。

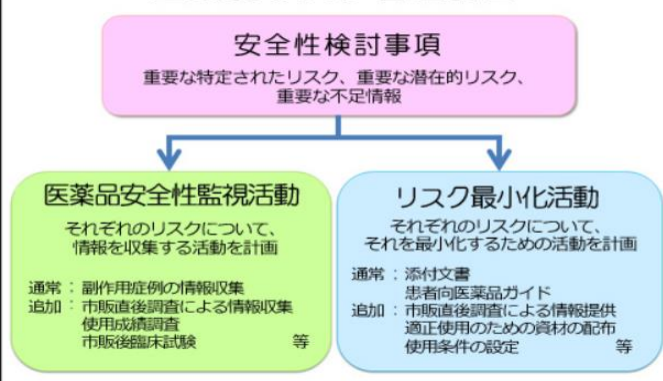
またRMPには、

- ・重要な特定されたリスク
- ・重要な潜在的なリスク
- ・重要な不足情報

これらの「安全性検討事項」3つのリスクの記載があります。これに対して、どのように「情報収集」をするのか、「情報提供」するのかの活動について記載されています。



### 医薬品リスク管理計画



Pmdaホームページより引用  
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/items-information/rmp/0002.html>